

# 学校だより

— 伸びよ 力のかぎり —

川西市立清和台南小学校

3月号

平成27年3月2日

校長 岸本 浩司



3月

## 体も心も頭も鍛える!

体育の時間、運動場を走っている姿をよく見かけます。2人がペアになって、トラックを走る番と、タイムを計る番にわかれています。走っている子は歯を食いしばり、タイムを計っている子は頑張れの大きな声援が聞こえてきます。自分の力を精いっぱい出し切ろうとする子、一杯応援する子、体だけでなく、心も鍛えているのだと思います。

いよいよ今年度も最後の月となりました。1年間、それぞれの学習や生活の目標に向かって頑張る姿が見られました。学習で、自分の意見をしっかりと伝えようとしたり、自分の考えやわかったことをしっかりと書こうとしたり、行事に力を合わせて取り組もうとしたりする姿がたくさんで見られました。児童会ではあいさつ運動で、校門のところで元気によびかけたり、朝会では6年生を中心にして、全校生に自分の言葉で一生懸命伝えようとしたりしていました。何かをやり遂げようとする姿は生き生きとしています。

昔から「終わりよければすべてよし」という言葉があります。これは、最後がよければ今までやってきたことがよかった、最後を頑張れば今までのことが取り返せる、最後を頑張らなければ今までやってきたことが台無しになる、などいろいろな考えることができます。いずれにせよ、最後のしめくくりをしっかりとやることが自分の成長にとってとても大切だということだと思います。今年度最後の大切な3月、自分の目標を持って頑張り、最後まで、体も心も頭も鍛え、しっかり成長してほしいと思います。そして、6年生は小学校生活最後の月となります。今までの頑張りを忘れないで、最後の締めくくりをしっかりとやり、小学校生活の大切な思い出を作ってほしいと思います。

### 【3月の行事予定】

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 3日(火) 6年校外学習    | 18日(水) 1～5年給食最終日 |
| 4日(水) 6年生を送る会   | 卒業式準備(5年生)       |
| 6日(金) 新1年生入学説明会 | 19日(木) 第38回卒業式   |
| 9日(月) 地区別集会     | 20日(金) 集団下校      |
| 10日(火) 6年奉仕活動   | 21日(土) 春分の日      |
| 4年点字体験学習        | 24日(火) 大掃除       |
| 16日(月) 6年大掃除    | 25日(火) 修了式       |
| 17日(火) 6年給食最終日  | 4月7日(火) 始業式      |

## 来年度、水曜日も掃除の時間を入れます。

校舎の美化をはかるために毎日の掃除が必要と考え、来年度より水曜日も掃除の時間を入れることになりました。右表のように、他の曜日と同じ校時表になります。それに伴い、下校時刻も遅くなり、2:45ごろです。よろしくお願いします。

来年度【水曜日の校時】	
健康観察	8:30～ 8:35
朝の学習	8:35～ 8:50
1校時	8:50～ 9:35
2校時	9:40～10:25
20分休み	10:25～10:45
3校時	10:45～11:30
4校時	11:35～12:20
給食	12:20～ 1:00
昼休み	1:00～ 1:30
そうじ	1:30～ 1:45
5校時	1:50～ 2:35
下校	2:45ごろ

## 児童会計画委員引き継ぎ

6年生の計画委員が5年生にバトンタッチしました。あいさつ運動など、清和台南小学校が明るく元気な学校になるようしっかりと呼び掛けてくれました。自分の言葉でしっかりと伝えようとしており、一生懸命さがみんなによく伝わりました。本当によく頑張りました。このあと5年生がしっかりと受け継いで行ってくれることと思います。



## 放課後子ども教室「日舞」おさらい会

放課後子ども教室で「日舞」を稽古している児童が、2月22日(日)に友楽園でおさらい会をしました。指先までやわらかな動きで、日本の文化のよさを感じさせてくれました。また、あでやかな着物姿で、普段見る姿とちがって少し大人になったような雰囲気を感じました。よく頑張って稽古したと思います。指導をしてくださった先生方、計画運営をしてくださったコミュニティの皆様ありがとうございました。



## 3年認知症学習会

3月2日(月)に3年生が認知症学習会を開きました。清和台地区地域包括センターとコミュニティ福祉部会の皆様が計画してくださいました。認知症は過去のことだけでなく今のことまで忘れてしまったりして、怒りっぽくなったり、人のせいにしたりのような症状が出ます。それを責めると、ますます症状が悪化していきます。丁寧に何度も教えてあげたり、一緒に優しく接することにより、症状の進行を遅らせたり、心の安定を保ったりすることができます。そのようなことを、映像や寸劇でわかりやすく教えてくださいました。先生も劇に登場しました。子どもたちは真剣に話を聞いていて、おじいちゃんやおばあちゃんの話をつくりと聞いてあげようという感想を持っていました。認知症のことが、テレビなどでたくさん報道されるようになりました。認知症の方への接し方を考えるいい機会になったと思います。

